



能登半島地震からの復興を願い、
北陸3県の小学生たちへ
音楽を通じた希望を届けます。

北陸復興 こども 音楽キャラバン

小学生
向け

予約制
(当日飛込可)

入場
無料

地元の
プロ

音楽の
先生

北陸出身のプロの演奏家と、
ふだん学校で働いている音楽の先生による、
特別なコラボレーション。
生の音楽の感動を、
ぜひご家族で体感してください。

ピアノ
星野いずみ

フルート
杉原夏海

復興支援アンバサダー
赤平知優

副委員長
田口心晴

北陸3県の小学生と保護者を
無料でご招待します。
ご予約は↓のQRコードから。



小学生参加募集

2026
7.30

木

富山市

オーバード・ホール
(中ホール)

2026
7.31

金

金沢市

金沢市アートホール

2026
8.1

土

福井市

フェニックス・プラザ
(小ホール)

13:00開場 / 13:30開演 / 15:00終演

主催：復興支援イベント実行委員会

後援：富山県/富山市/富山市教育委員会 石川県/金沢市 福井県/鯖江市/鯖江市教育委員会

協賛：10年後に小学校を創ろうプロジェクト 永佐化工株式会社

小学生のために一緒に演奏し
てくださる先生を募集します。
ご出演は↓のQRコードから。



音楽教員募集

参加無料

事前予約制

当日飛込可

能登半島地震復興支援 発達支援講演会

対象 北陸3県の公立小・中・高・特別支援学校の教員

内容 現場で発達障害(が疑われる)の子どもと保護者の対応、医療機関との連携を円滑に行えるようにする

講師 久米康宏(精神科医・産業医) 元・復興庁健康管理医
東京学芸大学大学院 教育支援協働実践開発専攻



年々、増加する発達障害の児童ですが、教員の皆さんの対応は厳しさを増すばかりではないでしょうか。

小児科学会の大規模調査では、医療との連携が機能していると感じる教員の割合は10%未満です。※発達障害の当事者として、また、児童精神科医として毎年1万人以上の診療に携わり、療育施設やクリニックを運営しています。

これまで学芸大学大学院で教職の方々との交流で見えてきた現場の教員目線から、明日から使える発達障害への支援法、保護者対応、そして、医療との連携法について徹底解説します。

※ 小中学校・特別支援学校教職員を対象とした「教育と医療の連携」に関するweb調査
2024年、日本小児科学会小児医療委員会委員

久米 康宏

元・復興庁健康管理医
精神科医・産業医
東京学芸大学大学院所属

東日本大震災の復興に従事。
6年間、毎月東北に赴く。
発達障害の当事者として、
治療に当たる医師として、
教育研究者として、
発達障害について解説する。



受講申し込み



2026
7.30

木

富山市

オーバード・ホール
(中ホール)

2026
7.31

金

金沢市

金沢市アートホール

2026
8.1

土

福井市

フェニックス・プラザ
(小ホール)

16:30開場 / 17:00開演 / 18:30終演

主催：復興支援イベント実行委員会

後援：富山県/富山市/富山市教育委員会 石川県/金沢市 福井県/鯖江市/鯖江市教育委員会

協賛：10年後に小学校を創ろうプロジェクト 永佐化工株式会社



司会：赤平知優
(復興支援アンバサダー)